

令和5年6月13日
広島医療保健専門学校

令和4年度 広島医療保健専門学校 学校関係者評価報告書

令和4年度は、「自己点検・自己評価」を基に外部の評価委員および教職員にて実施しました。

1. 日時：令和5年6月10日（土）14：30-15：30
2. 場所：広島医療保健専門学校
3. 参加者：平岡・廣江・岩田・太田・榎・吉川
臨床実習施設（理学療法士）2名、卒業生1名

(1) 学校関係者評価について

令和4年度「自己点検・自己評価」を基に、学校関係者評価委員会を実施し、ホームページにて公開する。

(2) 現状及び取り組みについて

- ①令和4年度入学者、休学者、退学者状況、現在籍学生年齢分布状況、就職状況、国家試験結果について報告。
- ②教育理念、学校運営、教育活動、学習成果等の課題、改善方策について説明。
- ③国家試験対策の取り組み（模擬試験、グループによる学習、低得点者に対する補習、土日の登校、グループ担当教員による時間外でのオンライン補習）について説明。
- ④今年度より実施している学び合い型授業（その目的と方法、昨年度との試験結果の差異、学生の授業評価結果、教員の学内研修・研究授業の実施）について説明
- ⑤新入生獲得に向けて卒業生・在校生出身校への高校訪問の実施について説明

(3) 令和4年度「自己点検・自己評価」について

委員から

学生数は定員割れしているが、対策はしているか

学校から

在学生、卒業生の出身校を中心に県内の高等学校をまわり、卒業生、在校生の近況報告および、学び合い型授業の取り組みについて広報する。

オープンキャンパスの回数を増やし、当校の取り組みを模擬授業として計画しており、オープンキャンパスへの参加を呼び掛ける。

委員から

広報について（ホームページなど）

学校から

ホームページをリニューアルし、またフェイスブック、インスタグラムの活用にて各媒体の特色を生かした広報活動を充実していく

委員から

国家試験の合格率は 78.9%と全国平均を下回っているが、国家試験対策についての具体的な対策はどうか

学校から

不合格者については、4月から個別面談の上、1年間の計画を立て実施していく。在学生については、実習終了後から学生一人一人とコミュニケーションをとって、モチベーションの維持、学修効果向上を目指していく。

(4) 自己点検・自己評価を実施し、課題となる部分の改善策

- ・教育理念に基づき当校の DP・CP・AP を再検討・再策定する。
- ・各ポリシーに基づいた教育課程の見直しを行う。
- ・各授業のシラバスの内容をさらに具体的・合目的にする。
- ・国家試験に向けて、4年間一貫した取り組みをおこない学生の自律性と自信をはぐくむ。
- ・効果的な広報（ホームページ・SNS・高校訪問など）を実施し、学校の認知度を向上させるとともに、オープンキャンパスの参加者を増やす取り組みを検討する。

以上